

拠出金名: 南部アフリカ開発共同体拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				0千円	
国際機関等名	南部アフリカ開発共同体 (英文名称・略称) Southern African Development Community(SADC)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省中東アフリカ局アフリカ第二課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成20年度	0	0		-	0
平成19年度	2,489	21.4		1(ドル) = 116円	100
平成18年度	3,402	30.7		1(ドル) = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等	SADCの機能強化を支援することにより、我が国とSADCとの関係強化を目指すもの。これまで各種ワークショップの開催等に利用されている。				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (平成20年度決算)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	5,530万ドル
1位	欧州連合(EU)	15,644	63.8	当該年度の支出	4,550万ドル
2位	アフリカ開発銀行(AfDB)	6,139	25.0	次年度への繰越	980万ドル
3位	ベルギー	397	1.6	会計検査機関名	
4位	技術協力共同援助合意国	386	1.6	独立会計検査評議会	
5位	南部アフリカ地域ネットワーク	375	1.5	(現在の構成員の出身国: アンゴラ、ボツワナ、ジンバブエ)	
<small>「技術協力共同援助合意国」の構成メンバーはスウェーデン、英国(DFID)、オランダ、UNAIDS。 「南部アフリカ地域ネットワーク」の構成は不明。</small>					
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>1. 南部アフリカ開発共同体(SADC)は、南部アフリカの域内経済発展、ジンバブエ問題の調停等を通じた地域の平和と安定に重要な役割を負っている。この地域は、南アを核として、サブサハラ・アフリカのGDPの5割以上を占め、アフリカ全体を牽引する経済力と政治的意味合いを有する。</p> <p>2. 我が国としても、アフリカ開発全体の効果的推進のためには、SADC等の地域経済共同体が主導する国境を越えた広域的な対応が重要と認識しており、SADCとの対話・協力を積極的に進めている。</p>					
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p> <p>2006年10月の臨時首脳会合にて事務局の改革が決定され、具体的に以下の取り組みを進めており、合理化、機能強化のための改革として評価できる。</p> <p>(1)適切な基準を用いた職務評価制度の導入 (2)COMESA、AU等の地域機構と均衡を保った給与制度の導入を通じた有能な人材の確保 (3)SADCの効率的運用を念頭に置いた、SADC内各組織の連携体制の評価 (4)組織機構と給与制度の変更がもたらすSADCへの財政的影響の評価 (5)事業とその要員の査定制度の設定</p>					
邦人職員数	0人		当該機関全体の職員数	345人	
うち幹部以上	うち 0人		及び邦人職員が占める率	0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
なし					
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
未定					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。